

2005年度 建築構造士資格認定試験結果

受験者概要

人数 60名 会員15名(25%) 非会員45名(75%)
 地区別 北海道0名 東北3名 関東甲信越30名 中部5名
 関西12名 中国4名 四国1名 九州5名
 年齢 30歳~75歳 平均43歳
 40歳未満28名(47%) 40歳以上32名(53%)
 所属 a 構造設計事務所15名 b 総合設計事務所21名
 c 建設会社設計部19名 d その他5名

面接試験

実施日 2005年9月30日(金)
 試験地 東京37名、大阪24名
 概要 1名の受験者に対し3名の委員が同時に面接し、
 経歴や作品などを基に、30分間程度の対話によっ
 て、人格・識見など建築構造士として相応しい
 かを評価する。各委員はお互いに相談すること
 なく独自に評価する。

筆記試験

実施日 2005年10月1日(土) 9:30~17:30
 試験地 東京36名、大阪24名
 概要 建物「イ」(高層系)と建物「ロ」(低層系)の2問ある。
 どちらか1つを選択し、構造に関する概算見積
 りができる程度の設計図書を作る。また、その
 建物の指定部材の算出根拠を示す。ほかに、共
 通問題として、一般的な構造計算が1問ある。
 計算には支給の電卓を使用。参考書の利用OK。
 フリーハンド記入OK。
 問 構造概要
 問 基礎伏図・床梁伏図
 問 軸組図
 問 主要部材断面表
 メモ用紙(採点の対象としない)
 問 仕様書 材料・工法等
 問 施工計画上の留意点 重点監理項目 試験 検査等
 問 設計方針・構造計画等
 問 指定された部材の断面設計の根拠を計算で示す
 問 一般的構造計算:組立圧縮材の算定
 解答 A 3用紙4枚

建物イ ホテル(選択27名:45%)
 平面 東西20.0m×南北27.0m
 立面 地下なし・地上8階・塔屋1階
 軒高25.56m 最高部高30.71m
 構造 構造種別・構造形式・基礎形式とも自由
 ただし、外壁は現場打ちコンクリート
 土質柱状図あり
 問 南側1階外柱の長・短期応力計算と断面算定
 建物ロ 事務所を併設する生産施設(選択33名:55%)
 平面 東西44.8m×南北24.8m
 1階作業場はスパン自由。2階事務室は無柱
 1階トラックヤード庇の出6.4m
 立面 地下なし・地上3階
 軒高13.4m 最高部高14.4m
 構造 構造種別・構造形式・基礎形式とも自由
 土質柱状図あり
 問 1階南北方向北側外柱とそれに取り合う2階床梁
 の応力計算と断面算定

審査会による判定結果

合格者 53名(合格率88.3%)
 問題イ:24名、問題ロ:29名

合格者氏名

石橋 肇	稲田雅彦	井上 啓	上田博之
榎本浩之	太田 彰	大竹克浩	大谷康二
大畑克三	片山丈士	川端 明	河本慎一郎
楠本 隆	小谷恵生	斎藤昌之	進土裕道
新城安照	杉下 実	鈴木祐一	関 宏
高橋正美	竹本麻記	辻 泰一	土屋博訓
鳥海雅夫	長江健治	仁助 透	橋本幸治
畑中喜充	平塚正一郎	平松康弘	藤田哲也
藤原哲弘	藤原秀男	本多義人	前野敏元
牧野行伸	松井 稔	松本修一	見上知広
水野隆介	三津木良則	宮崎裕一	宮林秀至
村上陸太	森山喜義	山本俊成	吉田献一
夜船康司	湧川寛洋	和田好則	渡部直人
藁科弥生			